

特定化学物質の取扱い量 集計結果(令和4年度 入間市)

物質区分 1: 第1種指定化学物質 2: 第2種指定化学物質 3: 県規則で定める物質

単位: kg

物質区分	物質番号	物質名	報告数		取扱い量		使用量	製造量	取り扱う量
				順位		順位			
1	1	亜鉛の水溶性化合物	1	22	8,000	22	8,000	0	0
1	13	アセトニトリル	1	22	790	36	790	0	0
1	31	アンチモン及びその化合物	2	15	6,600	25	6,600	0	0
1	44	インジウム及びその化合物	1	22	860	35	860	0	0
1	53	エチルベンゼン	11	3	115,700	11	17,000	0	98,700
1	71	塩化第二鉄	2	15	9,600	20	9,600	0	0
1	80	キシレン	12	2	1,191,000	2	25,000	0	1,166,000
1	82	銀及びその水溶性化合物	2	15	184,000	7	34,000	150,000	0
1	127	クロロホルム	1	22	2,200	30	2,200	0	0
1	132	コバルト及びその化合物	1	22	7,300	24	0	0	7,300
1	144	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。)	3	12	4,900	26	4,900	0	0
1	240	スチレン	2	15	9,300	21	9,300	0	0
1	259	テトラエチルチウラムジスルフィド(別名 ジスルフィラム)	1	22	1,200	33	1,200	0	0
1	268	テトラメチルチウラムジスルフィド(別名 チウラム又はチラム)	1	22	2,100	31	2,100	0	0
1	296	1,2,4-トリメチルベンゼン	11	3	805,000	4	0	0	805,000
1	297	1,3,5-トリメチルベンゼン	11	3	75,750	13	750	0	75,000
1	300	トルエン	14	1	3,124,800	1	274,800	0	2,850,000
1	302	ナフタレン	1	22	1,100	34	1,100	0	0
1	304	鉛	1	22	40,000	15	40,000	0	0
1	308	ニッケル	1	22	1,300	32	1,300	0	0
1	309	ニッケル化合物	1	22	10,000	18	0	0	10,000
1	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	1	22	560	37	560	0	0
1	384	1-プロモプロパン	2	15	4,300	28	4,300	0	0
1	392	ノルマル-ヘキサン	10	6	912,000	3	0	0	912,000
1	400	ベンゼン	10	6	168,700	8	0	0	168,700
1	403	ベンゾフェノン	1	22	500	38	500	0	0
1	405	ほう素化合物	2	15	3,760	29	1,860	0	1,900
1	412	マンガン及びその化合物	3	12	25,770	17	1,770	0	24,000
1	448	メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート	1	22	8,000	22	8,000	0	0
3	1	アルミニウム(粉状のものに限る)	1	22	4,900	26	4,900	0	0
3	2	アンモニア(アンモニア水を含む)	3	12	42,000	14	42,000	0	0
3	5	塩化水素(塩酸を含む)	5	9	685,400	5	685,400	0	0
3	16	シクロヘキサノン	1	22	9,900	19	9,900	0	0
3	21	硝酸	5	9	165,960	9	165,960	0	0

物質 区分	物質 番号	物質名	報告数		取扱量		使用量	製造量	取り扱う量
				順位		順位			
3	35	メタノール	4	11	28,900	16	28,900	0	0
3	36	メチルイソブチルケトン	1	22	83,000	12	83,000	0	0
3	37	メチルエチルケトン(別名 MEK)	2	15	127,000	10	127,000	0	0
3	41	硫酸(三酸化硫黄を含む)	7	8	446,100	6	446,100	0	0
		合計	—	—	8,318,250	—	2,049,650	150,000	6,118,600

※1 取扱量について

取扱量＝使用量＋製造量＋取り扱う量

使用量：事業所において事業活動に伴い使用した量

製造量：事業所において製造した量

取り扱う量：事業所は自ら使用せず、卸売り・小売り等をするために、事業所において貯蔵所や容器に移し替えた量

※2 その他

本集計表の取扱量等の各欄を縦・横方向に合計した数値は、合計欄の値と異なる場合がある。

報告件数および取扱量の網掛け部分は、上位5物質である。